

コンピュータ演習 第5回

今回のテーマは「ウェブの最新トピック、情報倫理」です。

- インターネットは良い面として、ウェブの最新状況を説明します。
- インターネット上でのトラブルを避けるための規範や規律について説明します。

連絡事項

実習で利用する電子メールのシステムは、「ウェブメール」です。

- アドレス: <https://login.microsoftonline.com/>
- 自宅や外出先からでも利用できます

この授業では、eラーニングのシステムを利用して実習をします。出席の確認や、課題の提出などに利用します。

- アドレス: <http://elearn.humans.hyogo-dai.ac.jp/moodle/>
- 自宅や外出先からでも利用できます
- 携帯電話やスマートフォンからも利用できます。



今回の内容

1. 情報倫理(情報モラル)

- 情報倫理(情報モラル)の説明
- 情報倫理に関するビデオの視聴と小テスト

今回の課題

- 課題: [ビデオの感想をワークシートにまとめる](#)

情報倫理（情報モラル）

インターネットの「光」と「影」

パソコンやインターネットが普及したおかげで、多くの人と手軽にコミュニケーションができたり、日本や世界の各地で販売されている商品を簡単に購入できたり、インターネットにある膨大な情報を得ることができたり、私たちの生活は豊かになりました。

その反面、ソーシャルメディアでの安易な書き込みがトラブルに発展したり、インターネットを悪用してお金を騙しとる詐欺など、インターネットの中では実社会よりもトラブルや危険が身近にあるのも事実です。

ソーシャルメディア

ブログ、ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）、動画共有サイトなど、利用者が情報を発信し、形成していくメディア。利用者同士のつながりを促進する様々な仕掛けが用意されており、互いの関係を視覚的に把握できるのが特徴。

（総務省「平成25年度情報通信白書」より引用）

自動車社会で法律や交通ルール・マナーが必要なように、情報社会でも、ネットワークを利用する人たちがお互いが快適な生活を送るために、ネットワークの利便性と危険性、そしてトラブルや事件から身を守るための法律やマナーを理解する必要があります。このような考え方を「情報倫理」または「情報モラル」といいます。パソコンやインターネットを安全に利用するために、守ってほしい考えです。

情報倫理

インターネット社会（あるいは、情報社会）において、生活者がネットワークを利用して、互いに快適な生活をおくるための規範や規律

（情報教育研究会・情報倫理教育研究グループ編（2014）「インターネットの光と影 Ver.5」より引用）

情報倫理に関するビデオの視聴

『情報倫理デジタルビデオ小品集4』（一般社団法人 大学ICT推進協議会）というビデオ教材を視聴して、情報倫理について学習します。

ビデオの内容

ビデオは、3つのパートで構成されており、全部で18のテーマに分かれています。

大学生が日常生活や学生生活で出会う身近な問題をテーマに、安全かつ有効にインターネットを利用していくための基礎知識を、ドラマによる事例と対策で紹介しています。

今回は、時間の都合により、次のテーマに絞って視聴します。

- 01. GPSとプライバシー
- 04. スマホは何でも知っている！
- 13. 参加を断りづらいコミュニティ
- 14. 勝手に撮って、勝手にアップ？
- 15. 取り消すのが難しいネットでの発信
- 17. Web貼りつけのレポートはNG

ビデオに関する小テスト・ディスカッション

ビデオの「04」「13」「15」「17」は、内容に関する、簡単な小テストを行います。3択問題で、1つのテーマにつき4問ずつ問題があります。

小テストの答えは、ビデオを見ていればわかるようになっています。ビデオを視聴しながら、該当するテーマの問題を解いてください。なお、小テストはeラーニング上で行います。採点は、回答終了後に自動的におこなわれます。

また、ビデオの「01」「14」については、視聴しながら、自分の考えをまとめます。eラーニングの掲示板上で、あなたの意見を書き込んでもらいます。

視聴後のアンケート調査

ビデオを視聴した後に、感想についてのアンケート調査に回答してもらいます。

どのテーマに共感したり興味を持てたのか、あるいは内容に疑問を持ったのか、などの質問に教えてください。

第5回の課題

情報倫理ビデオに関する小テストとディスカッション（60点満点）

情報倫理デジタルビデオを視聴しながら、小テストに解答してもらいます。1つのテーマにつき4問ずつ問題があり、すべて3択問題です。

小テストの答えは、ビデオを見ていればわかるようになっています。ビデオを視聴しながら、該当するテーマの問題を解いてください。

また、いくつかのビデオについては、自分の意見を、eラーニングの掲示板に書き込み、簡単なディスカッションを行います。

ワークシートを作成する（40点満点）

視聴したビデオ教材について、ワークシートを活用して、感想や自分の意見・疑問をまとめてください。

感想や意見などは、次の構成で書いてください。（文字数は全体で400文字以上）

1. 「情報倫理」へのイメージ

- 「情報倫理」という言葉を聞いて、連想・想像する、自分のイメージを書く

2. 共感をしたテーマ

- ビデオ（とくに解説編）の内容に対して、共感したり同意できたり、興味を持ったテーマを「1つ」だけ取り上げて、その理由を書く
- 自分や知り合いなどが、テーマに関連する体験していれば、それについても書く

3. 疑問を持ったテーマ

- 疑問を感じたり共感できなかったりしたテーマを「1つ」だけ取り上げて、その理由を書く

4. 全体の感想

- 視聴したビデオ全体に対して、全般的な感想や共感したところ、自分の意見や疑問、あらためて注意しようと思ったことを書く
- 自分でも何か体験していれば、それについても書く

5. 共感できたテーマの順序

- 視聴したテーマについて、共感や同意できた順に、順位をつける

記入した内容は、次回の授業で利用する予定です。しっかりと書いてください。

課題の提出

- 配布したワークシートに、手書きで記入すること
- 授業終了までに、授業担当者まで提出すること